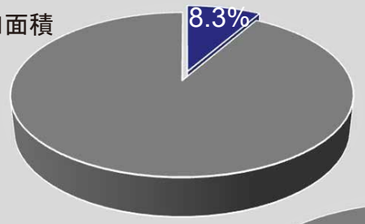
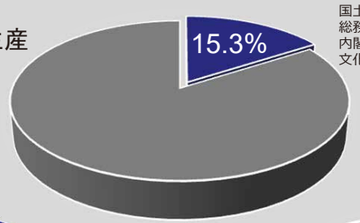
データで見る近畿地方の現状

全国における近畿地方の特徴

■面積



■域内総生産

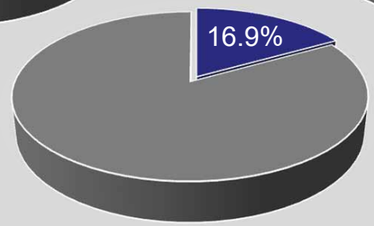


国土地理院	都道府県別面積	令和6年1月1日
総務省	人工推計	令和3年10月1日
内閣府	域内総生産	令和2年度
文化庁	国宝指定件数	令和6年3月1日

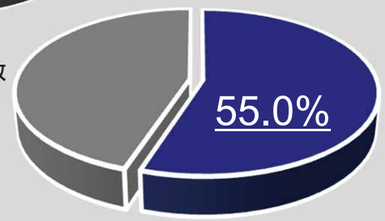
近畿

その他

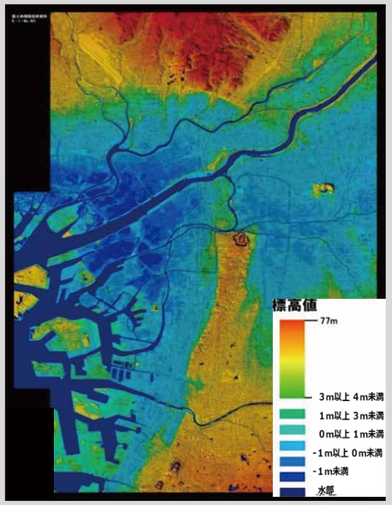
■人口



■国宝指定件数

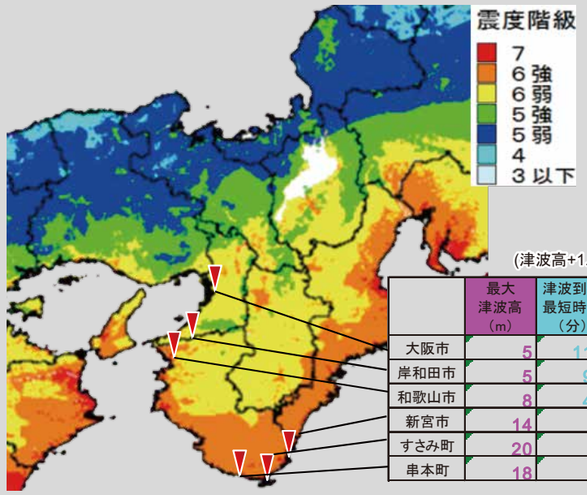


■標高ゼロメートル地帯（大阪平野）



資料：国土地理院

■南海トラフの巨大地震による最大クラスの震度分布及び津波高



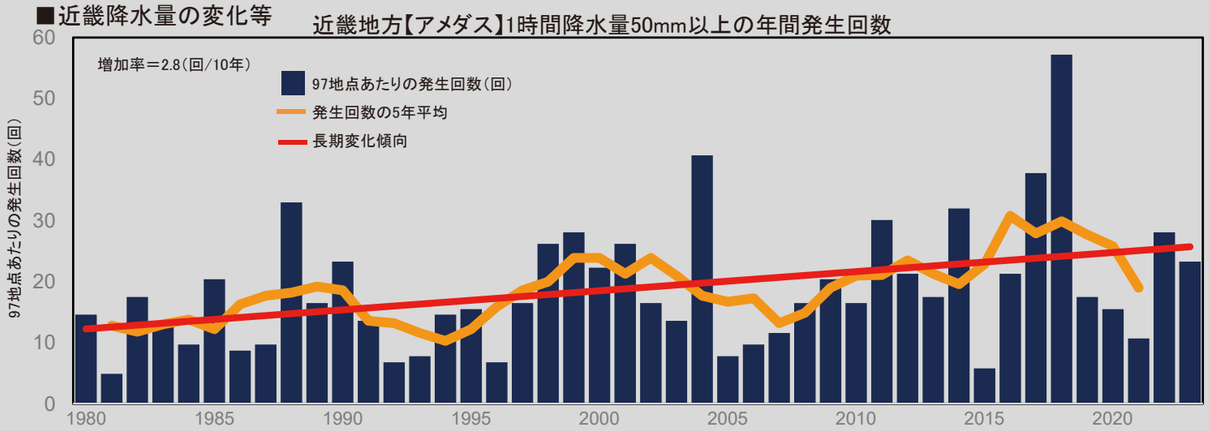
（津波高+1.0m）

	最大津波高（m）	津波到達最短時間（分）
大阪市	5	110
岸和田市	5	95
和歌山市	8	46
新宮市	14	4
すさみ町	20	4
串本町	18	2

地震の規模設定 マグニチュード9.1（Mw）その他条件等については資料参照
資料：内閣府「南海トラフの巨大地震モデル検討会（二次報告）（H24.8.29 公表）」

■近畿降水量の変化等

近畿地方【アメダス】1時間降水量50mm以上の年間発生回数

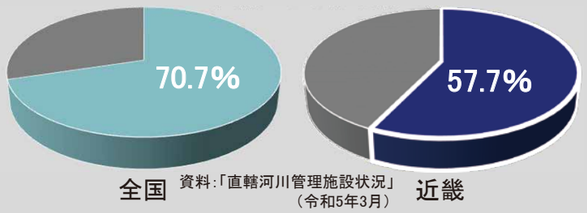


データ提供：大阪管区気象台

■一級河川（国管理区間）の延長

全国計 10，624．2km　近畿計 851．1km（8．0%）

一級河川（国管理区間）堤防整備率

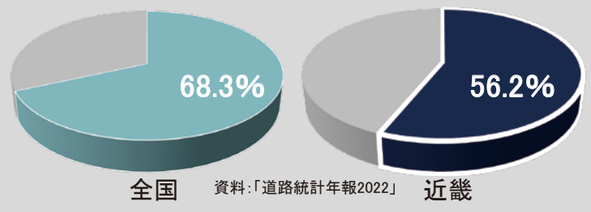


資料：「直轄河川管理施設状況」（令和5年3月）

■一般国道（国管理区間）の延長

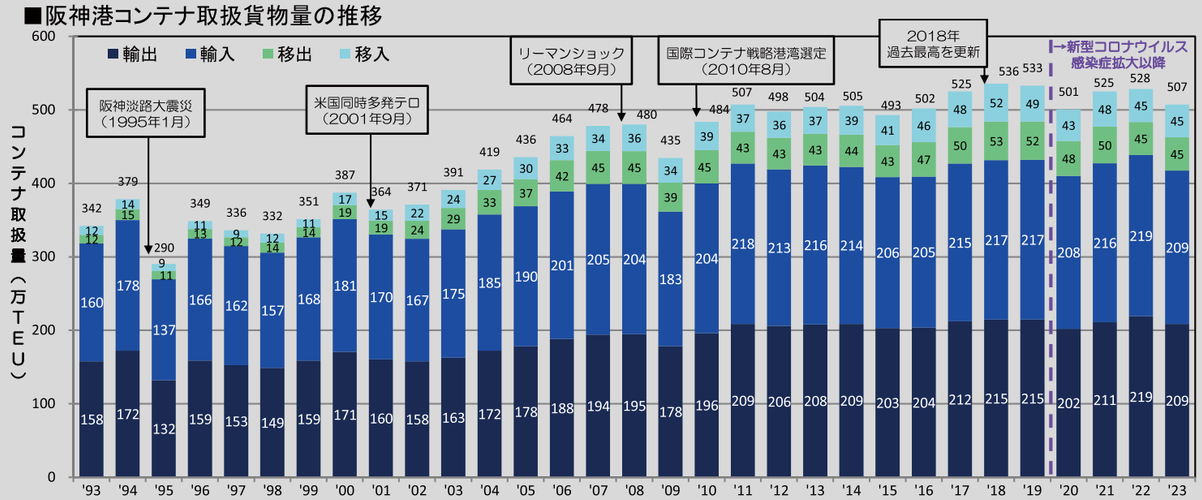
全国計 24，083．4km　近畿計 1，989．4km（8．3%）

一般国道（国管理区間）整備率



資料：「道路統計年報2022」

■阪神港コンテナ取扱貨物量の推移



出典：大阪市及び神戸市公表の「港湾統計」を元に近畿地整が算出。2023年分は速報値。（速報）

■新たな関西広域地方計画について

現在、近畿地方整備局・近畿運輸局では2050年を見据え、今後10年間の計画として総合的かつ長期的な国土のあり方を示す新たな国土形成計画関西広域地方計画の検討を進めています。

令和5年7月には課題・将来像・目標等の骨格となる「基本的な考え方」を取りまとめ、公表しました。

今後は、令和6年冬頃に中間とりまとめ公表、令和6年冬以降に国土交通大臣決定を予定しています。

関西の将来像（案）

1．活力ある圏域づくり

- 日本中央回廊の西の拠点として我が国の成長を牽引する関西
  ～挑戦し、成長する関西～
- 豊かに誇り高く暮らせる地域生活圏の形成を目指す関西
  ～どこでも豊かに暮らせる関西～

2．安全・安心な圏域づくり

- 巨大災害リスクに対して強靭な国土・社会を目指す関西
  ～災害に屈しない強靭な関西～
- 人と自然が共生する持続可能な関西
  ～カーボンニュートラル・SDGsを実現する関西～

3．個性豊かな圏域づくり

- 歴史・伝統・文化が集積し、世界を魅了し続ける関西
  ～多様な文化・自然の魅力がいっぱい関西～

関西の将来像　イメージ図（案）